

Funehiki High School News vol.74

◆「体験入学」が行われました

7月30日(火)、中学3年生を対象とした「体験入学」が行われました。今回の「体験入学」には、市内を中心に17校から210人の参加がありました。参加者は、本校の教育活動に関する説明や現1年生(郡司将希さん：滝根中出身・ビジネスクラス、橋本莉奈さん：要田中出身・特別進学クラス)による高校生活の紹介に真剣な面持ちで耳を傾け、体験授業や部活動見学などにも積極的な姿勢で臨んでいました。中学生の表情からは、高校入学後の自分の姿を想像しながらも、どこか緊張気味な様子が見て取れました。不安定な天候の影響で、普段の練習の様子を紹介することができなかつたり、途中で練習を中止せざるを得なかつたりした部もありましたが、参加者からは「真剣に練習に取り組んでいる姿が印象的だった」などの感想が数多く寄せられました。来年度も高い目的意識を持った中学生の入学をお待ちしています。



◆「フォークリフト講習会」を開催

7月30日(火)、31日(水)の2日間、本校の会議室や駐車場を会場に「フォークリフト講習会」が行われました。この講習会は、就職対策の一環として本年度から導入されたもので、1~3年生の男女52人が仙台からお招きした講師の先生の話に真剣に耳を傾けました。初日はフォークリフトの構造等学科に関する講義が行われ、二日目はエンジンの始動から運転の仕方までの実技に関する講習が行われました。実技講習の日はあいにくの雨模様でしたが、生徒たちは大きな声で確認作業をするなど、積極的な姿勢でフォークリフトの運転に取り組んでいました。この日は中学生の「体験入学」とも重なったため、多くの中学生が興味深そうに先輩の姿を見つめていました。

専門高校に比べ、技能系の資格を取得できる機会が少ない本校ですが、在学中に1つでも多くの資格を取得したり講習を修了したりすることで、生徒たちも自信を持って就職活動に臨めるのではないかと考えます。今後も生徒の進路活動を支援するために、同様の就職対策講座を実施していきたいと考えています。



10/22
(火)

「学校へ行こう週間」の一環として公開授業を行います。当日はどなたでも授業を参観いただけますので、どうぞご来校ください。

◆「鵬翼祭」が行われます

ことしは3年に1度の公開文化祭「鵬翼祭(ほうよくさい)」が行われます。今回の鵬翼祭のテーマは「ルーズリーフ ~youth is our color~」です。このテーマには「白いルーズリーフに自分たちの青春の色をどんどん書き足していこう」という思いが込められています。それぞれの生徒たちによって書き足された「ルーズリーフ」が、鵬翼祭という集大成の場でどのように表現されるか、ご期待ください。当日は各クラスや部活動による発表・展示、有志によるバンド演奏など楽しい催しが目白押しになる予定です。ぜひご来場いただき、生徒たちの精一杯のパフォーマンスをご覧ください。今回の鵬翼祭が本校関係者と地域の方々とのさらなる交流促進の場となれば幸いです。鵬翼祭の詳細については、今後も各種配布物やポスターなどによりお伝えする予定です。

一般公開日 11月3日(日)文化の日 公開時間 10:00~15:00(14:00 受付終了)

「文化祭実行委員」



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233
HP...http://www.funehiki-h.fks.ed.jp mail...school@funehiki-h.fks.ed.jp



アメリカの家庭菜園

Jilida Christiansen
Hope
ジュリダ・クリスチャンセンさん
(ホープ)
(アメリカ合衆国
イリノイ州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	4

日本では多くの方が家庭菜園を楽しんでいます。これはアメリカでも同じです。育てている植物は、いも類、豆類、トマト、かぼちゃ、レタス、はつか大根、花などです。ねぎはありません。アメリカのどこにでも、植物を食べる野生のうさぎや鹿がいます。ですから菜園は塀で囲わなければなりません。ある日本の人が、なぜ、うさぎを銃で撃たないのかと、私に尋ねました。多くのアメリカ人は銃を所有していません。銃を所有している人たちも、街中での銃の使用は許可されていないので、街から離れた特定の場所でのみ使用できません。

アメリカの家庭菜園のほとんどが、日本の菜園よりも小規模ですが、それでもたくさん野菜を収穫することができます。自分の家庭での消費量を超えて収穫できた野菜を、冷凍したり、缶詰にしたり、近所の人に分けたり、週末に「ファーマーズ・マーケット(農家の自由市場)」に持ち寄って売ったりします。「ファーマーズ・マーケット」では、多くの人々が街の中心にブースを作り、野菜、自家製のジャム、装身具類、衣服類、パン、せっけんなどを売っています。ファーマーズ・マーケットは、人々が家庭菜園で収穫した野菜などを売ってちょっとした収入を得たり、家庭菜園のできない人々がその地域で収穫された新鮮な野菜を買ったりするのによい場所になっています。

